

まちなか魅力向上委員会 まちなかグランドデザイン(仮称)への提案

【資料 3-1】

2024/12/25 案

1. はじめに

まちなか魅力向上委員会では、玉名市が今年度策定する「玉名市まちなかグランドデザイン（仮称）」について、**真に官民が連携してまちづくりを進めるための指針となるよう市民目線で議論を重ね、本提案のとおりコンセプトや事業イメージを取りまとめた**ので、ご提案いたします。

提案にあたっては、玉名市まちなか未来プロジェクトチームが令和6年3月にまとめた「たたき台」を基に、玉名市が行った市民向け出前ワークショップや市民拡大ワークショップ、更には、私たちまちなか魅力向上委員会メンバーがそれぞれ取り組んでいる活動や今後の計画を踏まえた検討を行い、その結果を用いて、まちなか未来プロジェクトチームとの合同会議等での意見交換を実施し、内容を修正・確定しました。

まちなか未来プロジェクトの取組が、**本当の意味で市と民間が手を取り、幸福を実感するまちなかを創り出す、新たなまちづくりの流れを生み出す**ことを願います。

2. 玉名市まちなかグランドデザイン原案(たたき台)と追加・修正等提案箇所

まちなか魅力向上委員会からの提案①

「まちなかグランドデザイン」は、官民連携によるまちづくりの戦略を進めるための指針です。関係者全員が同じ方向を目指して協力しやすくなるよう、サブタイトルを入れて親しみやすい言葉とすることを提案します。
※合同会議での議論の結果を基に、シンプルで印象深い名称案に集約して提案

<グランドデザインの名称案>

—玉名市まちなかグランドデザイン—

まちなか未来図

まちなかグランドデザイン原案（たたき台）

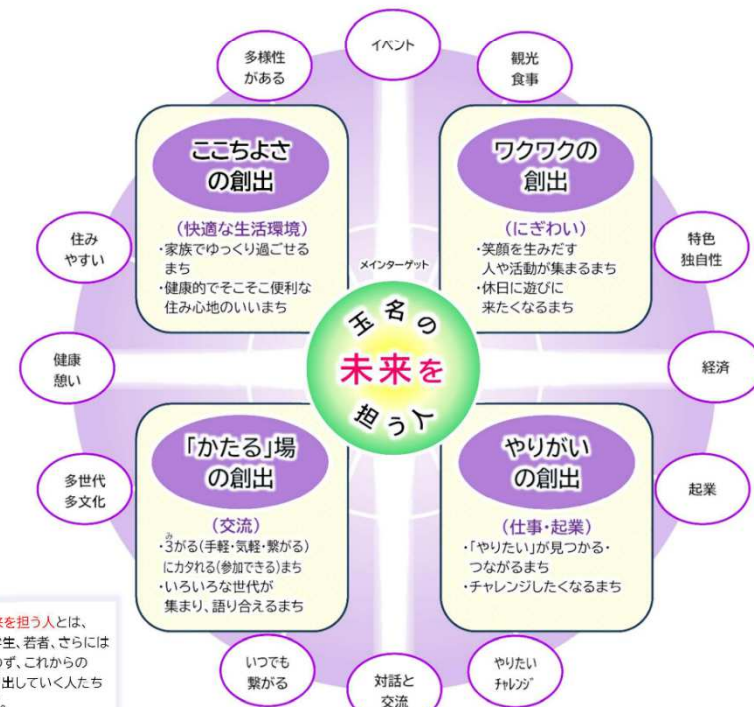
■玉名のまちなかが目指すまちづくり

WAKU × ワク × 湧く

～わくわくが湧く まちづくり～

菊池川流域の港町として、米と一緒に人や物が集まっていた玉名
炭鉱夫や観光客を癒す、温泉地としてにぎわっていた玉名
そんな玉名には今、学生が集まり、あるものを活かしてチャレンジしていく、
新しいわくわくの種が芽吹いています
「やりたいこと」が見つかる、「やりたい」がつながっていく
そんなわくわくが湧きあがる新しい玉名を一緒に創りましょう！

■玉名のまちなかが目指す 4つのコンセプト



※玉名の未来を担う人とは、子どもや学生、若者、さらには年齢を問わず、これからの玉名を創り出していく人たちのことです。

まちなか魅力向上委員会からの提案②

プロローグとして、グランドデザイン本編の冒頭部に、官民連携で取り組みたい本質を端的に伝えることを提案します。
<プロローグの案>

玉名は海・川・温泉などの自然の恵みを受けてこれまで発展してきましたが、人口減少と変化の激しい時代においては「玉名には何ものもなか」ではなく、玉名の自然・歴史・文化を未来の世に引き継ぎ、「玉名大好き」と自信を持って語れる魅力的で幸せを実感できるまちを自分たちで創り育てることが必要です。
幸せを実感できる暮らしは人それぞれですが、幸せを実感できるまちを創り出すためには、一人ひとりが自分の思いを持ち寄り、語り合い、一緒に行動を起こすことが重要です。
そこで、この「まちなか未来図」を指針に行政・市民・事業者が協力することで、「みんなでつくろう！ 幸せ実感、大好き玉名」を共に実現したいと考えています。

まちなか魅力向上委員会からの提案③

たたき台、下記コンセプトを基に複数の案の中から、シンプルでインパクトがあり、「みんなで一緒に作る」という想いをイメージさせるものを提案します。 ※合同会議で出たキーワードを使い、一緒につくろう・幸せ実感を実現しようということを簡潔に強調したい。

<キャッチフレーズの案>

みんなでつくろう！ 幸せ実感、大好き玉名

※「つくろう！」は「つくろっ！」でもOK



まちなか魅力向上委員会からの提案④

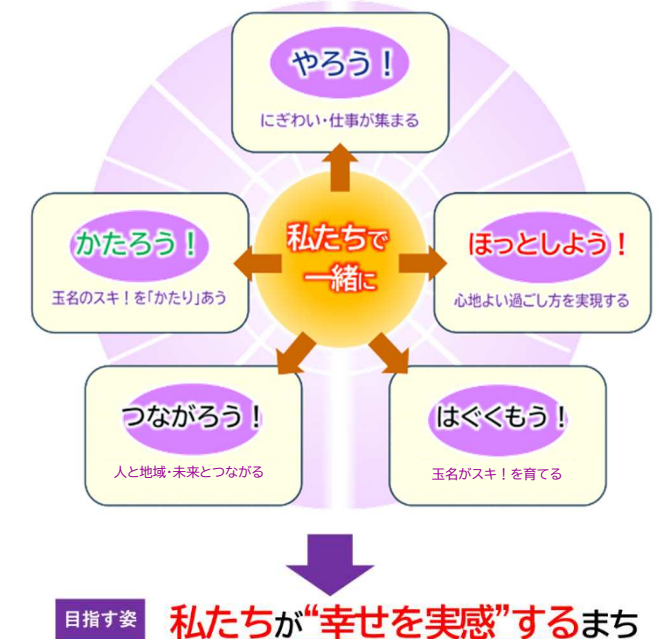
まちなかに着目することをコンセプトの修正提案の説明文で明示。市民が自分事として主体的に関われるように「私たちが一緒に」を中心に据え、5つのコンセプトに取り組むことを示すことを提案します。

1. 模式図の統合: “ワクワクの創出”と“やりがいの創出”を“やろう！”に統合し、掲載する順番を変更。
2. 歴史や文化の重視: まちなかの歴史や文化を重視し、“つながろう！”で表現。
3. 人材育成の重視: まちづくりの人材育成についての項目を追加。
4. 親しみやすさを持ってもらうため、5つのコンセプトをシンプルに表現。
5. 玉名市民憲章に即したコンセプトに表現。

玉名市のまちなかは、自然・歴史・文化が豊かで、仕事、通学、買物、観光などで多くの人々が集まり交流する、私たちの生活を支えるエリアです。

人口減少や高齢化が進む中で、これからも愛着を持ち、暮らしつづけていくためには、身近な場所でわくわくできる社会的なつながりや生きがいづくり、ほっとできる安全で心地よい暮らしの実現が必要と考えます。

このため、都市機能が集積し、多くの市民が集うまちなかで、自然・歴史・文化を活かしながら、私たちが一緒に「やろう！」「つながろう！」「かたろう！」「ほっとしよう！」「はぐくもう！」という思いを共有して、「幸せ実感、大好き玉名」を目指していきましょう！



目指す姿

私たちが“幸せを実感”するまち

まちなか魅力向上委員会 まちなかグランドデザイン(仮称)への提案

2024/12/25 案

2. 玉名市まちなかグランドデザイン原案(たたき台)と追加・修正等提案箇所

拡大ワークショップ(第1回)のなかで「理想の過ごし方」として各班が発表した内容や、出前ワークショップ、まちなか魅力向上委員会の議論等を基に「私たちと一緒に取り組み、玉名で幸せを実感する過ごし方」のイメージを記載することを提案します。

まちなか魅力向上委員会からの提案⑤

文教エリアでは、主に病院跡地を使った過ごし方の議論がなされ、「いろいろなことが自由に行え、交流が生まれる場所」という提案がされました。

また、「図書機能を中心としたすべての人が学べる場所」という提案がされました。

これらの提案を踏まえ、**住民や通学する生徒が、自分がやりたいことに自由に取り組み、学び、時間を過ごす中で、自然と交流が生まれるようにしたい**と考えています。

文教エリア 学びと交流エリア

中高生をはじめ、多世代の住民が集まり、それぞれの興味を持ったことや、やりたいことに取り組むことができる学びと交流のエリア

まちなか魅力向上委員会からの提案⑥

玉名駅エリアでは、「駅は人との交差点」をテーマに、駅を拠点としたまち歩きや多世代が交流する学びのスペースがあることで、さまざまな趣味を持った人々が学びを広げることができるという提案がありました。

また、駅周辺にオープンカフェやミニ図書館、屋台村などを設置することで、通勤通学の時間をより楽しめるようにするという提案もありました。

これらの提案を踏まえ、**駅を単なる通過点ではなく、まちなかへと続く玄関口として、人々が交流し、楽しい時間を過ごすための起点にしたい**と考えています。

玉名駅エリア まちなかの玄関口

通勤通学者やまちなかを訪れる人みんなが自分時間を楽しむことができる、まちなかへの出発点となるエリア

まちなかグランドデザイン原案(たたき台)
玉名のまちなかが目指すまちづくり ~6つのエリアごとのイメージ~

WAKU×ワク×湧く
~わくわくが湧く まちづくり~



まちなか魅力向上委員会からの提案⑦

駅通りエリアには商店街が形成され、夜は飲食店で多くの人が過ごしていますが、音楽を楽しめる場所、中高生がくつろげる場所、祭りなどを通じて、日中もまちに人があふれるようにすることが提案されています。

また、駅通りでの朝食や昼食を提供する店舗の立地や、空き家の活用による居場所づくりが提案されたほか、周辺に居住したり、通りを利用する住民や高齢者が暮らしやすい機能の整備や公共交通の充実などが提案されました。

これらの提案を踏まえ、駅通りを**飲食をはじめとした様々な体験ができるようにして、みんなが外に出て居心地良く時間を過ごすことができるようにしたい**と考えています。

駅通りエリア 駅とまちを楽しくつなぐ寄り道エリア

まちなかを訪れる人や働く人々が、昼も夜も通りを散策し、ふらりと立ち寄り楽しく過ごす、暮らしやすさと居心地の良さを兼ねそろえたエリア

まちなか魅力向上委員会からの提案⑩

蛇ヶ谷・温泉エリアでは、市民や観光客にとって魅力的で安心して楽しめる場所にするための提案が多くされました。提案内容には、家族連れが温泉や公園で遊ぶ合間に利用できる飲食店や休憩スペース、安全で快適な歩行環境の整備(灯りや遊歩道など)、さらに若い世代の温泉利用を促進するアイデアが含まれています。

これらの提案を踏まえ、家族連れ、観光客、湯治客などが**一日中ゆったり過ごし元気を取り戻せる場**を目指し、「湧く」と「元気」をキーワードにすることを提案します。

また、「蛇ヶ谷」はエリアにあるコンテンツの一つであることから、エリアの名称から外し、「温泉エリア」とすることを提案します。

温泉エリア 元気が湧く、くつろぎエリア

市民やまちなかを訪れる人が一日中温泉でくつろいだり公園で遊んで過ごし、元気になるエリア

まちなか魅力向上委員会からの提案⑨

新玉名駅エリアでは、広大な敷地を活かした新しいまちづくりの可能性を秘めた場所であることから、多機能で魅力的な場所にするを目指した提案が多くされました。

提案には、映画や食事、買い物を楽しむことができる場所(大型商業施設等の誘致)。各種大会開催や健康づくりができる場所(スポーツ施設)。施設利用者やビジネス客向けの宿泊施設や外国人観光客が訪れ、交流が生まれる場所。併せて、観光客や住民がまちなかを便利に移動できるように、公共交通の充実が提案されています。

これらの提案を踏まえ、**大規模な商業・娯楽・スポーツ施設などで一日中過ごせる・交流できる場所にしたい**と考えています。

新玉名駅エリア シン・玉名を創るエリア

周辺の自然や歴史と調和しつつ、市民や観光客、ビジネス利用者などが娯楽、買物、宿泊、健康づくりなどを楽しめる多くの機能がつながるエリア

まちなか魅力向上委員会からの提案⑧

高瀬エリアでは、市民や市外から訪れる友人にも紹介したくなる場所を目指し、地域の魅力を活かした提案がありました。米の集積地としてにぎわった歴史と風情を感じる景観や地元食材を使った飲食の提供、夜市、菊池川のアクティビティなど、自然や文化を体験できる提案がされました。

さらに、駐車場やゆったり過ごせる公園、防災に関する機能などのコンテンツの充実も提案されています。

これらの提案を踏まえ、**高瀬エリアの豊かな地域資源を最大限に活用し、多世代・多様な人々が集まり、高瀬の風情を感じて過ごせる場を目指したい**と考えています。

また、「繁根木地区」は、過去のまちづくりにおいて高瀬との一体性が強いことから、エリアの名称を「高瀬・繁根木エリア」とすることを提案します。

高瀬・繁根木エリア 風情ただよう、「うろんころん」エリア

市民やまちなかを訪れる人が歴史や文化を感じたり、菊池川の自然の恵みに触れることができる、人に紹介したくなるエリア

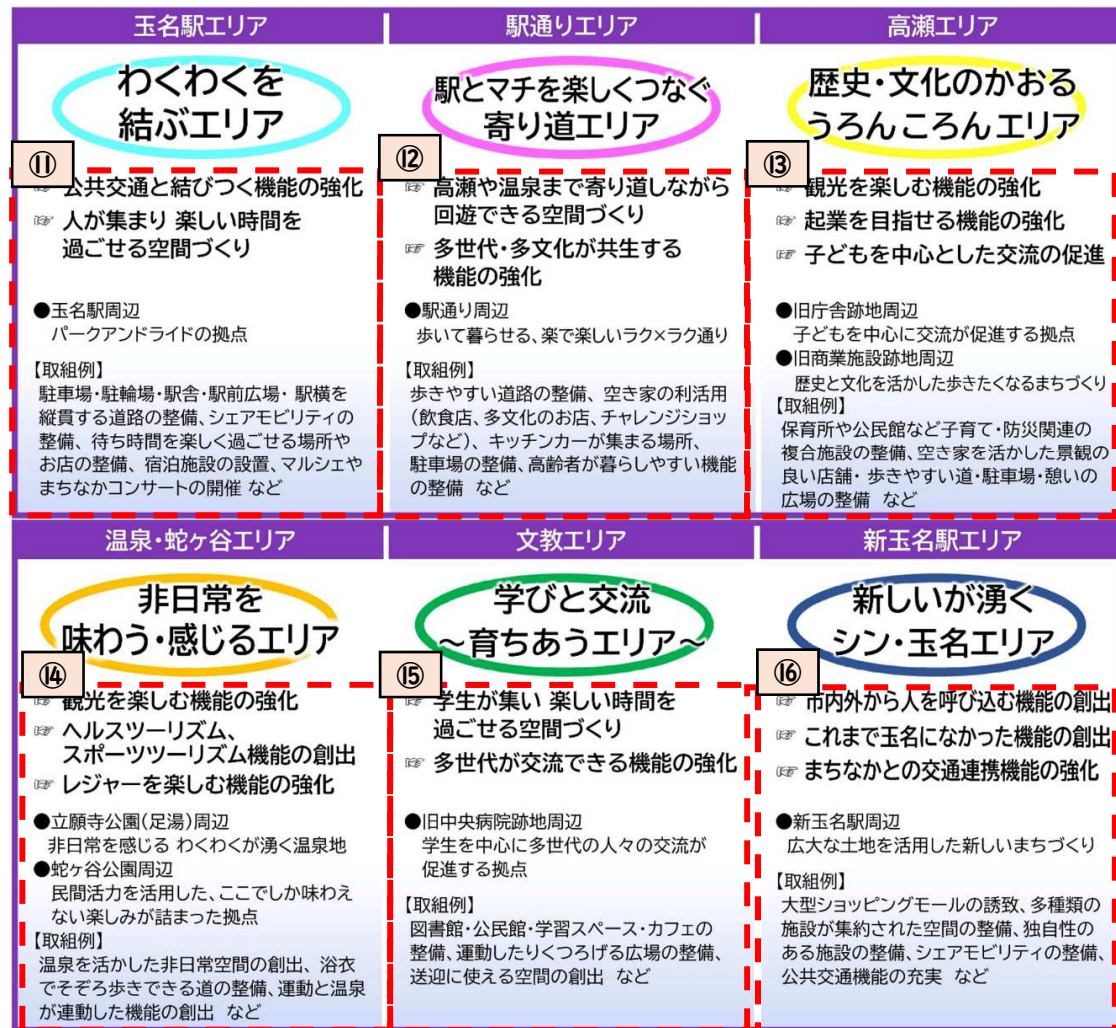
まちなか魅力向上委員会 まちなかグランドデザイン(仮称)への提案

2024/12/25 案

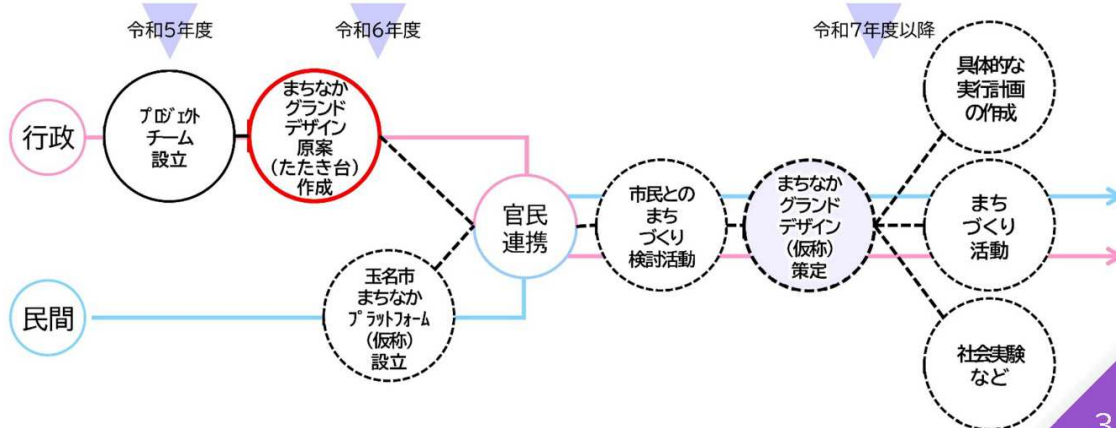
2. 玉名市まちなかグランドデザイン原案(たたき台)と追加・修正等提案箇所

拡大ワークショップ(第2回)、出前ワークショップ、まちなか魅力向上委員会等意見で出てきたこれから取り組みたいことを集約。
エリアごとに5つのコンセプトに対応する取組内容を「取り組みの一例」として提案します。

■エリアの将来像・エリアに必要な機能と取組例



■今後のスケジュール



まちなか魅力向上委員会からの提案⑪

玉名駅エリア「まちなかの玄関口」

市民や行政等が協力し、訪れる人々が自分時間を楽しむことができる空間づくりや、情報発信、玉名駅の再整備等を通じて、心地よく魅力的な玄関口づくりを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【待ち時間を楽しく過ごすことができる空間】 ・空き店舗や公共空間を活用したオープンカフェや屋台村、若者向けスポーツができるオープンスペースの設置促進 ・学生や周辺住民が利用できる勉強・図書スペースの設置促進 ・マルシェやコンサート、eスポーツ大会などの駅前での賑わいイベントの開催支援 ・宿泊施設の整備促進 など
かたろう！ (玉名のスキ！を語り合う)	【まちなかの玄関口としての情報発信・イベント】 ・フリーボードや情報案内板を活用した市の魅力発信の検討 など
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【交通結節機能の改善】 ・玉名駅の再整備や南北骨格道路の整備、パークアンドライド駐車場の拡充などによる乗換機能の強化 ・シェアモビリティなど新たな移動手段の確保推進 など 【安全で心地よく使える駅前空間】 ・駅周辺の美化や街路灯等の維持管理による夜間も安心して利用できる駅前空間の形成促進 など

まちなか魅力向上委員会からの提案⑫

駅通りエリア「駅とマチを楽しくつなぐ寄り道エリア」

市民と行政等が協力し、様々な業種の出店や休憩場所の設置、イベントを開催することでにぎわいを創出したり、歩行者優先のまちづくりを進め、一日中、寄り道を楽しめる居心地の良いエリアを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【寄り道したくなる居心地の良いにぎわい空間】 ・空き店舗や公共空間を活用した飲食店やキッチンカーの出店促進 ・休憩場所の設置や歩行者天国の実施促進 ・若者やインバウンド観光客向けの文化体験の場の提供促進 など
かたろう！ (玉名のスキ！を語り合う)	【いろいろな世代に駅通りを知ってもらう】 ・駅通りを楽しみながら歩いてもらうための祭りや音楽イベント、ウォーキングイベント、夜市の開催促進 など
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【歩行者重視で訪れやすく暮らしやすい空間】 ・歩道整備、休憩場所、駐車場の整備による歩行者中心の空間づくりを推進 ・高齢者や子育て世代が暮らしやすい機能の誘致 など
つながろう！ (まちなかを伝承し支え合う)	【相互の助け合い】 ・子育て世代向けの地域ぐるみの支援促進 など

まちなか魅力向上委員会からの提案⑬

高瀬・繁根木エリア「風情ただよう、“うろんころん”エリア」

市民と行政等が協力し、まちなかの公有地や高瀬の街並み、地域資源の魅力を活かしつつ、歩行者中心の快適な空間づくりや防災機能の充実を図ることで、ぶらりと歩き回る楽しさ(うろんころん)を感じつつ、安心して過ごせるまちづくりを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【高瀬のまちなみを活かした新しいチャレンジ空間】 ・空き家を活用した高瀬の街並みにマッチした人が集まり交流できる店舗やインキュベーション施設の整備を促進
かたろう！ (玉名のスキ！を語り合う)	【地域資源(歴史・文化・自然)を満喫】 ・地域の歴史や魅力の情報発信を実施 ・菊池川、鶴の河原などでのアクティビティ実施を促進 ・裏川や古い町並みを生かしたイベント(まちあるき、夜市、蚤の市、マルシェ)実施促進 など
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【歩行者重視で訪れやすく暮らしやすい空間】 ・歩道整備、休憩場所、駐車場の整備による安全で快適な歩行者中心の空間づくりを推進 など ・旧商業施設跡地の活用推進 など ・防災機能が充実した安心して暮らせる環境づくり など
つながろう！ (まちなかを伝承し支え合う)	【歴史・文化資源の活用や、相互の助け合い】 ・地域の歴史資源や味の伝承を促進 ・日本赤十字社発祥記念行事の継続促進 ・近隣地域との連携促進 など
はぐくもう！ (玉名のスキ！を育てる)	【地元を学び、地元を好きになる人が増える】 ・旧庁舎跡地を活用した子育て・交流拠点の整備検討 ・地域教育やコミュニティ育成のための、地域の子どもや大人も集まる寺子屋の開催促進 など

まちなか魅力向上委員会からの提案⑭

温泉エリア「元気が湧く、くつろぎエリア」

市民と行政等が協力し、温泉地の魅力を活かした景観づくりや歴史資源を活かしたPR、イベント開催を行い、浴衣でそぞろ歩きをしたり、公園や通りをくつろいで楽しめる環境づくりを進め、訪れる人々がゆったり過ごし元気になるエリアを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【温泉地の魅力を最大限に発揮する取組】 ・温泉を活かした商業・運動施設など人が集まる空間整備を促進 ・eスポーツ大会などの賑わいイベントの開催支援 ・空き家を活用した宿泊施設の整備促進 など
かたろう！ (まちなかを伝承し支え合う)	【歴史資源の活用や、相互の助け合い】 ・歴史資源のPR促進 など
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【温泉街の風情を演出する快適な散策空間】 ・夜間でも浴衣でそぞろ歩きできる安全で快適な散策路の整備推進 など
つながろう！ (玉名のスキ！を語り合う)	【温泉街や蛇ヶ谷公園での情報発信やイベント】 ・観光者向けの情報発信を実施 ・多様なイベントの企画・開催(蛇ヶ谷公園でのマルシェ、若者向けイベント)実施促進 など

まちなか魅力向上委員会
まちなかグランドデザイン(仮称)への提案

2024/12/25 案

まちなか魅力向上委員会からの提案⑮

文教エリア「学びと交流エリア」

市民と行政等が協力し、旧中央病院跡地を活用して図書館機能を核にした学びやくつろぎの場の提供や、過ごしやすい環境の整備を進めることで、多世代が集い、共に学び成長できるエリアを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【旧中央病院跡地を活用した学びとくつろぎ、交流空間】 ・旧中央病院跡地や公共空間を活用し、図書館機能を核に学び、くつろぎ、交流する空間の整備 など
かたろう！ (玉名のスキ！を語り合う)	【交流イベントによる魅力向上】 ・多様なイベントの企画・開催(マルシェ、夜市)実施促進 など
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【誰もが安全で過ごしやすい環境】 ・道路沿道の美化や街路灯等の維持管理による、夜間も安心して往来できる歩行者空間の整備促進 など
つながろう！ (まちなかを伝承し支え合う)	【歴史資源の活用や、相互の助け合い】 ・歴史を活用したまちづくりを促進 ・地域コミュニティの育成支援 など
はぐくもう！ (玉名がスキ！を育てる)	【地域と子どもをつなぐ活動の展開】 ・清掃活動などを通じた地域と子どもをつなぐ活動の支援 など

まちなか魅力向上委員会からの提案⑯

新玉名駅エリア「シン・玉名を創るエリア」

民間事業者と行政が協力し、周辺環境や景観と調和した商業や宿泊を中心とした賑わい空間を整備します。公共交通等の充実でアクセス性を向上させ、企業誘致による新たなまちづくりを進め、多様な世代が集う活気ある玄関口のエリアを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【商業や娯楽、スポーツを中心とした賑わい空間】 ・大型商業・宿泊・スポーツ施設の誘致推進 など
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【交通結節機能の改善】 ・公共交通の充実によるアクセス性の向上 ・シェアモビリティなど新たな移動手段の確保 など
つながろう！ (まちなかを伝承し支え合う)	【周辺の地域資源との調和】 ・フットパスと新玉名駅前との連携 ・大坊古墳などへの案内誘導 など

まちなか魅力向上委員会からの提案⑰

「一足お先にやってみた！」社会実験で得られた知見を追加

2024年12月に魅力向上委員会社会実験班が企画した動画応援メッセージ作成の成果と知見を、委員会の実践活動の第一弾としてグランドデザインに明記することを提案します。

まちなか魅力向上委員会からの提案⑰

まちなか全体で共通する取り組み

市民と行政が協力し、来訪者用の駐車場の計画的配置や公共交通の利便性向上、歩行者や自転車が安心して利用できる通行環境の整備、防災拠点機能の維持や空き家対策などを進めます。また、地域の未来を担う人材の発掘と育成に取り組み、移動しやすく住み心地の良いまちを目指します。

かなえたい コンセプト	取り組みの一例
やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	【まちなかの魅力維持による人口減少対策】 ・商業施設などの企業誘致、空き家や地域資源活用の促進 ・空き家や低未利用地の活用促進 など
かたろう！ (玉名のスキ！を語り合う)	【まちなかを知ってもらうための取り組み】 ・公共空間を活用したイベントや社会実験の取り組み支援 など ・SNSによる魅力情報の発信を促進
ほっとしよう！ (持続可能な心地よい環境を実現する)	【移動しやすく、住み心地のよい環境】 ・公共交通の充実 ・歩行者や自転車が安全に利用できる道路空間の整備推進 ・防犯灯や防犯カメラの設置を支援 ・まちなかでの計画的な駐車場の配置を検討 ・防災拠点の機能維持 ・高齢になっても安心して暮らすことができる住環境の整備促進 など
つながろう！ (まちなかを伝承し支え合う)	【交流機会の創出】 ・地域住民と学生との交流、スポーツを通じた交流機会の創出促進 など
はぐくもう！ (玉名がスキ！を育てる)	【地域の人材育成】 ・まちづくり人材の発掘や育成支援 など

まちなか魅力向上委員会からの提案⑱

まちなかグランドデザイン(仮称)実現に向けた官民の役割

まちなかグランドデザイン(仮称)の実現にあたっては、まちなか魅力向上委員会では少しずつ仲間を増やし、社会実験を行いながら行政と協力して公有地の活用やソフト面を主としたチャレンジを進めます。

また、チャレンジにあわせて、まちなか魅力向上委員会でも真に必要なハード面や取り組み内容のブラッシュアップについても継続的に検討を行います。

その動きと連動する形で、行政側はハードありきのまちなかづくりではなく、ソフトとハードの相乗効果を最大限発揮し、市民の幸せを実現できるような都市基盤の整備や公有地の活用を進めることを希望します。

また、官民それぞれの検討過程を積極的に公開するほか、プロモーション活動にも取り組むことで、興味を持つ新たな仲間を増やし、持続可能な取り組みとしていくことを提案します。

【参考】まちなか魅力向上委員会での検討経緯

2024/08/06 (火)	第1回魅力向上委員会 ● キックオフ
2024/09/3 (火)	第2回魅力向上委員会 ● まちなか魅力向上委員会の進め方 ● 今年度の話し合い内容の議論
2024/09/16 (月)	第3回魅力向上委員会(その1) ● 各自が取り組んできた活動と、今後取り組みたい活動の確認、意見交換(1)
2024/09/24 (火)	第3回魅力向上委員会(その2) ● 各自が取り組んできた活動と、今後取り組みたい活動の確認、意見交換(2)
2024/10/8 (火)	第4回魅力向上委員会 ● 第1回拡大ワークショップの振り返り
2024/10/22 (火)	第5回魅力向上委員会 ● 提言書構成案の議論 ● まちなかグランドデザインが目指す姿を議論
2024/11/5 (火)	グランドデザイン班会議 ● コンセプトに関する議論(1)
2024/11/13 (水)	グランドデザイン班会議 ● 第2回拡大ワークショップ等の意見整理 ● キャッチフレーズに関する議論(1) ● コンセプトに関する議論(2)
2024/11/18 (月)	グランドデザイン班会議 ● キャッチフレーズに関する議論(2) ● コンセプトに関する議論(3)
2024/11/19 (火)	第6回魅力向上委員会 ● 提言書の内容を全体で議論
2024/11/26 (火)	プロジェクトチームとの合同会議 ● 提言書の内容に関する議論(コンセプト等)
2024/12/4 (水)	グランドデザイン班会議 ● 合同会議結果の振り返り、対応案を議論(1)
2024/12/9 (月)	グランドデザイン班会議 ● 合同会議結果の振り返り、対応案を議論(2)
2024/12/12 (木)	プロジェクト事務局会議 ● 提言書の修正案協議
2024/01/10 (金)	玉名市まちなか未来デザイン協議会 ● 提言書報告

市役所ロビーでの議論



合同会議での議論



まちなか魅力向上委員会
まちなかグランドデザイン(仮称)への提案

2024/12/25 案

【参考】玉名市まちなかグランドデザイン原案(たたき台)と、
拡大ワークショップ、出前ワークショップ、まちなか魅力向上委員会等意見の関係図

エリア・理想の 過ごし方の例 目標・コンセプト	地区全体	玉名駅	駅通り	高瀬・繁根木	温泉	文教	新玉名駅
	多様な人が集まり、様々な体験を通じて安心してゆったり・楽しく過ごすことができる居心地のよいまちなか	通勤通学者やまちなかを訪れるみんなが自分時間を楽しむことができる、まちなかへの出発点となるエリア	まちなかを訪れる人や働く人々が、昼も夜も通りを散策し、ふらりと立ち寄り楽しく過ごす、暮らし良さと居心地の良さを兼ねそろえたエリア	市民や来訪者が歴史や文化を感じたり、菊池川の自然の恵みに触れることができる、人に紹介したくなるエリア	市民や来訪者が一日中温泉でくつろいだり、公園で遊んで過ごし、元気になるエリア	中高生をはじめ、多世代の住民が集まり、興味を持ったことや、やりたいことに取り組むことができる学びと交流のエリア	周辺の自然や歴史と調和しつつ、市民や観光客、ビジネス利用者などが娯楽、買物、宿泊、健康づくりを楽しむ、多機能ハブのエリア
	やろう！ (にぎわい・仕事が集まる)	商業・体育施設、公園との整備 人口増加対策 空き家や休耕田の有効活用 企業誘致（ショッピングモール等） 空き家・公共空間活用 創業支援・チャレンジショップ	飲食店、店舗等の整備 オープンカフェや屋台村、若者向けスポーツ施設、勉強・図書スペースの設置 フリーボード設置、イルミネーション、eスポーツ大会の開催 空き店舗活用や商店街活性化 宿泊施設の設置、待ち時間を楽しくすごせる場所やお店の整備	夜市・飲食店休憩場所の整備、空き家活用 休憩場所・歩行者天国 屋台村や空き家活用【スポーツバー等】 若者・インバウンド向け体験教室 空き家活用（飲食店）、キッチンカー	古い町並み・裏川・空き地活用 休憩場所整備 空き家活用（店舗、民泊等） インキュベーション施設・アーケードの整備 空き家活用（チャレンジショップ） 旧商業施設活用	商業・温泉関連施設・公園整備 空き家活用（宿泊） 空き家活用（宿泊） 温泉を活かした空間整備	飲食・商業施設、若者向け施設（スポーツ、図書館等） 旧中央病院の活用 フリースペース、複合施設（運動・店舗）整備 複数大学のサテライトキャンパス 病院跡地や公民館、空き家利活用 病院跡地活用（図書館・カフェなど）
	かたろう！ (玉名のスキ！を「かたり」あう)	イベント、社会実験	ハゼ並木やフットパスなど地域資源の保全活動 情報発信や商店街イベント充実 マルシェやまちなかコンサートの開催	祭り 音楽イベント 祭り・ウォーキングイベント	裏川活用イベント SNS 発信・案内マップ整備 河原でのイベント 魅力情報発信 夜市・まちあるき等	マルシェ・若者向けイベント	マルシェの設置 夜市・イベント開催、SNS 発信
	ほっとしよう！ (心地よい過ごし方を 実現する)	住み心地の良い場所づくり 公共交通の充実 歩行者、自転車通行空間の充実 まちなか全体での計画的な駐車場配置	駅の美化と公共交通の充実 駅南北改札口、道路、駐車場整備 街路灯や防犯カメラの維持管理等 駅舎、駅前広場、道路、駐車場整備 シェアモビリティの整備	南北をつなぐ道路整備 休憩場所、公園 安全対策（道路・カメラ） 道路・駐車場整備 高齢者が暮らしやすい機能整備	道路整備 市役所跡地提案 道路・駐車場・広場整備	浴衣でも歩ける道路整備	街灯・道路・駐車場整備 学校の集約・跡地活用、公民館等の防災拠点活用、高齢者住宅の整備 街路灯・防犯カメラ設置 広場、送迎空間の整備
	つながろう！ (まちなかを 伝承し支え合う)	交流の場の確保 連携、大学生と高校生の交流 地域と連携した活動 地域、学生との交流、陸上を活かした交流、企業間マッチング		子ども・親の支援 清掃・環境改善 近隣地域との連携	歴史活用 味の伝承活動 官民・近隣連携	歴史資源の PR	歴史を活用したまちづくり 地域内外の交流、官民連携
	はぐくもう！ (玉名がスキ！を育てる)	地域の人材活用・育成 まちづくり人材発掘			寺子屋の開催 旧庁舎跡地活用（子育て・交流）		地域と子どもをつなぐイベント・清掃活動

凡例：

- 出前 WS の夢・希望
- 市民拡大 WS の活動提案
- 魅力向上委員会の取組・希望
- 原案（たたき台）の取組例

・この関係図は、まちなか魅力向上委員会が提案するコンセプトの修正案（やろう！～はぐくもう！）と、原案（たたき台）や市民拡大ワークショップ等で提案された取組を地区別に分類したものです。

・最上段に記した「エリアごとの理想の過ごし方の例」は、市民拡大ワークショップでエリアごとに分かれて議論、発表いただいた成果を参考に整理しています。

・この関係図を参考に、本提案 P3～4 の、「エリアに必要な機能と取組例」の検討を行いました。

みんなでつくろう！ 幸せ実感、大好き玉名